

新カト

助力特室
未文 8冊、29巻、24行、2級社
天理=英銀2重入
見本 ツルレ 10行分、下級=9巻分

11月
系箱



佐野 彦 氏 其 対 峙

3 新カト正序

真似 混 雑

大正八年の夏頃のことである。民衆社の現代叢書の「^中過激派」といふ冊子が出版された。こゝに浮物であるが、このころ、東洋日々の記事として、片島新久の東亜経済調査会に勤め、その里田禮二、片島新久、西人にあつた今著で、里田禮二は園上守道、片島新久は佐野彦のペンネームである。

た。里田禮二といふのは、片島新久といふのは、ニシとと絶つ合せである。片島新久といふのは、伏野彦が片島の労働街に住んでゐることに、新久が、片島を去つた後、片島新久といふ名をとり、その書いである。片島新久といふ名は、片島を去つた後、片島新久といふ名をとり、その書いである。

この書物は、^{出版}検査を受け、^{たの}かた、り、削除も伏字が用いられ、内容はその深刻なものでなく、況しては